

### SS5LB 呼吸努力トランスデューサ



SS5LB トランスデューサは、胸部または腹部の伸縮を介して呼吸を記録するために使用されます。このトランスデューサは、人がどのくらい深く呼吸しているかを決定し、人の呼吸速度や呼吸数を計算することに役立ちます。トランスデューサは、胸囲または腹囲の変化を測定する歪みアセンブリです。ストラップは動きに対して最小限の抵抗を与え、非常に目立ちにくくなっています。

その特徴的な構造によって、SS5LB は優れたリニアリティと最小限のヒステリシスを維持しながら、信号振幅の損失もなく、非常にゆっくりとした呼吸パターンを測定することが可能です。呼吸努力トランスデューサは、2m の柔軟で軽量のケーブルを備えています。中央のプラスチック筐体は内部の繊細なセンサを保護します。

トランスデューサは、ほぼ全ての周囲に合うようにできている完全に調節可能なナイロンストラップで取り付けられます。

トランスデューサにナイロン製のベルトを取り付けるには、センサアセンブリ上の対応するスロットにストラップを通します。最大呼吸拡張時の高さで身体の周りにトランスデューサを配置します。(一般的には脇下約 5cm) 最大呼気の時点でストラップを調整することで、胸の周りでストラップを保持するわずかな張力が存在します。

#### SS5LB の仕様

応答：	正 DC
周囲レンジ：	9cm～130cm (より長いナイロンストラップで増加することも可能です)
インタフェース：	MP36/35/45
寸法：	95mm (長さ) × 47mm (幅) × 15mm (厚さ)
重量：	9g
滅菌：	有 (詳細はゼロシーセブンまでお問い合わせください)
ケーブル長：	2m (柔軟、軽量)
コネクタタイプ：	9ピン DIN